

下関港山陽地区(長府地区) 高潮ハザードマップ



下関港山陽地区 高潮ハザードマップとは
 「下関港山陽地区 高潮ハザードマップ」は、台風などの影響により、海面が異常に上昇し、堤防を越えた場合の浸水想定結果に基づいて、浸水する範囲や、避難場所などを示した地図です。

ご使用上の注意事項

- このマップは、過去最大級の台風である、昭和20年枕崎台風・平成3年りんご台風規模の台風が襲来し高潮と重なった場合の高潮を想定しています。
- 本マップで示している浸水想定区域以外でも浸水する場合があります。また、実際の浸水深は想定最大浸水深よりも深くなる場合があります。
- すぐに避難できるように、大切に保管してください。

●家族の緊急連絡先 記入欄

家族の名前	生年月日	血液型	携帯番号	会社・学校名	会社・学校の電話番号

●わが家の住所・電話番号

住所	電話番号

●わが家の避難場所

わが家の避難場所	名称	所在地
家族が離ればなれになったときの集場所	名称	所在地

山口県下関市 平成22年3月作成

高潮に対する普段からの心構え

もしもの時に備え、普段から心構えをしておきましょう。

避難場所や避難経路を確認しましょう

ハザードマップをもとに、自分の家や避難場所、避難経路を確認しましょう。

もしもの場合の集合場所を決めましょう

家族がもし、はなればなれになった時の集合場所を家族で話し合って、決めておきましょう。

緊急連絡先

家族の緊急連絡先なども書いておきましょう。

非常食や持ち出し品を準備しておきましょう

非常時持ち出し品チェックリストを参考に、家族にあった非常食や持ち出し品を準備しておきましょう。

非常時持ち出し品チェックリスト

もしもの時に備え、普段から避難の持ち出し品を準備しておきましょう。定期的な点検も必要です。

情報収集のためのもの	生活用品など
<ul style="list-style-type: none"> ラジオと予備電池 携帯電話と非常用充電器 公衆電話用10円硬貨 家族の写真(はぐれた時の確認用) 筆記用具 	<ul style="list-style-type: none"> 飲料水 非常食(加熱しないでいいゼリー、飲料や缶詰、カンパンなど) 懐中電灯と予備電池 衣類、下着・靴、靴下 タオル・ちり紙 医薬品・常備薬・マスク ろうそく・ライター・マッチ
貴重品	必要に応じて
<ul style="list-style-type: none"> 現金 身分証明書(運転免許証など) 印鑑 預金通帳 健康保険証 	<p>自分たちに必要なものを準備しましょう。</p> <p>何が 必要 かな?</p>

避難時の心得

避難する時は以下の点に気をつけ、避難所や安全な場所へ避難しましょう。

避難の呼びかけに注意しましょう

テレビやラジオなどの情報や、市役所や警察、消防などからの呼びかけに注意しましょう。

避難する前に

家の電気、ガスなどの火元を消しましょう。親戚などに避難することを連絡しておきましょう。

動きやすい格好、2人以上での避難

避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での避難を心がけましょう。

車での避難は控えましょう

車での避難は緊急車両の通行の妨げや、交通渋滞の原因となります。また、浸水すると動けなくなりますので、徒歩で避難しましょう。

歩くときは

水により、足元が見えないときは、長い棒などで水面を確認しながら避難しましょう。

逃げ遅れたときは

逃げ遅れたときは、無理せず、高いところで救助を待ちましょう。

災害時要援護者への対応

高齢者・病気の方など支援が必要な方の避難にはできる限り手助けしましょう。

高齢者・病気の方

複数の人で避難しましょう。急を要する場合は背負うなどして、安全な場所へ避難しましょう。

車いす・足の不自由な方

車いすの場合は階段では必ず3名で協力し、上るときは前向きに、下るときは後ろ向きにして恐怖感を与えないようにしましょう。

目の不自由な方

話す時はゆっくり、はっきり、大きな声で、誘導する時は杖を持っていない腕のひじあたりで軽く触れるか、腕を貸しながら半歩前をゆっくり歩いて誘導しましょう。

耳の不自由な方

話す時は、近くまで行って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かします。口調で判らない時は、筆談をしましょう。

高潮に関する情報の種類

高潮によって災害が起こるおそれのあるときに「**高潮注意報**」、重大な災害が起こるおそれのあるときに「**高潮警報**」が発表されます。どんな情報が発表されたか注意しましょう。

種類	内容
高潮注意報	台風などによる海面の異常上昇について、一般の注意を喚起する必要がある場合
高潮警報	台風などによる海面の異常上昇によって、重大な災害の起こるおそれのある場合

避難基準

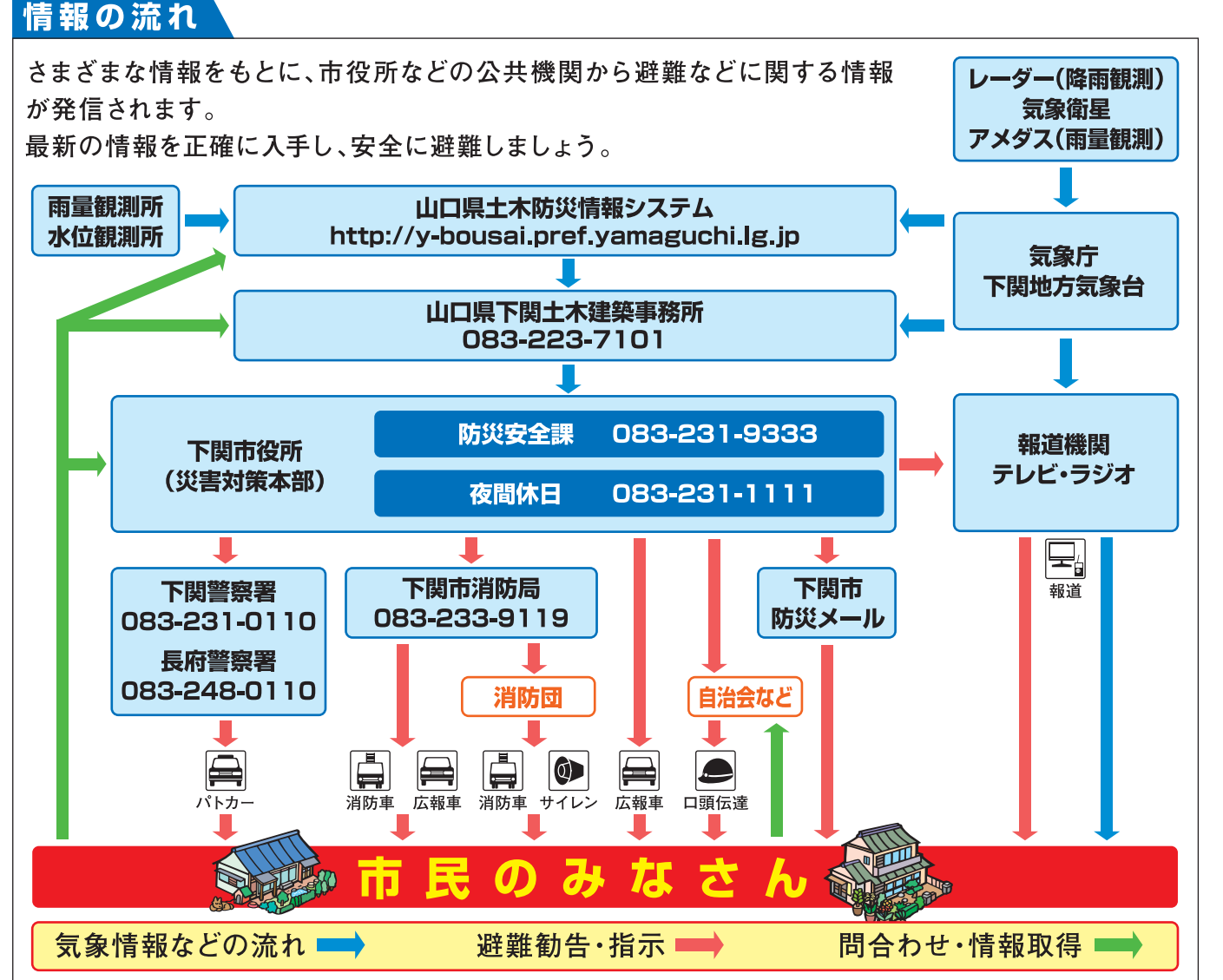
市役所や消防署などの**公共機関**から避難に関する呼びかけがあります。呼びかけは**3種類**あるので、どんな呼びかけがあったか、確認しましょう。

種類	みなさんにとって欲しい行動	発令されるタイミング
避難準備情報	高齢者、子ども、体の不自由な方(災害時要援護者)など、避難に時間がかかる方は避難所へ避難してください。それ以外の方は、家族などとの連絡、非常時持ち出し品の用意など、避難の準備を始めてください。	高齢者、子ども、体の不自由な方など、避難に時間がかかる方は避難を始めなければならない段階です。
避難勧告	お互い助け合って、避難所への避難を始めてください。	通常の避難行動が可能な方が直ちに避難を始めなければならない段階です。
避難指示	避難所への避難を直ちに完了できるようにしましょう。避難していない方は直ちに避難するか、生命を守る最低限の行動をとってください。	地域のみなさんに対する危険が間近に迫っている、もしくは、人的被害が発生した段階です。

留意事項

- 避難情報などが発表される前でも、危険を感じたら早めに避難しましょう。その場合は避難所が開設している防災安全課(083-231-9333)を確認しましょう。
- 高潮災害から命を守るため、早めの避難行動を心がけましょう。
- 避難勧告などにおける避難先は、市が開設する指定避難所を基本とします。ただし、緊急に避難を要する場合は、町内会や自治会などが応急的に開設する施設(集会所など)に避難しましょう。
- 避難所までの避難経路が浸水や土砂崩れなどにより、避難できないような危険な状態にある場合は、自宅2階もしくは隣接建物の2階などへ緊急的に避難しましょう。

緊急連絡先・お問い合わせ先



災害用伝言ダイヤル

災害時にはNTTの災害用伝言ダイヤルが利用できます。忘れてない(171)?で覚えてください。携帯・PHSからも利用できます。(通話料金が要ります。)

170 伝言を録音する 1 → 伝言を入れる(30秒以内) → 伝言を再生する 2 → 被災地の方の電話番号や住所からダイヤルしてください → 伝言を聞く

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生を行ってください。
 ・加入電話、公衆電話、ひかり電話からご利用できます。携帯電話やPHS、他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者へお問い合わせください。
 伝言の録音・再生時には、発信されるお相手から伝言の録音または再生する電話番号までの通話料(通話料、電話をかけた回数)がかかります。伝言録音のセンター利用料は無料です。

サービス提供先
 「災害用伝言ダイヤル(171)」はNTTコムサービスが提供するサービスです。災害の発生発生時には、災害の発生地域に即して、NTT東日本およびNTT西日本がそれぞれ運用します。

下関市防災メール

「下関市防災メール」とは、市から防災情報などを携帯電話やパソコンに無料配信するサービスです。**さまざまな防災情報が随時配信されますので、いざという時のためにぜひ登録しておきましょう。** 配信を希望される方は、下記メールアドレスにEメール(件名・本文なし)を送信してください。
bousai-shimonoseki@xpressmail.jp

届いた登録用アドレスにアクセスし、画面の指示に従って登録してください。
 登録料・情報料は無料ですが、登録・情報受信に係る通信費用は利用者負担となります。

マップに関するお問い合わせ先 下関市役所 港湾局経営課 083-231-4352

高潮のメカニズム

高潮の主な発生原因としては、以下の2つをあげることができます。

- ①気圧低下による海面の吸い上げ**
 台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、周辺の大気圧は海面を押さえつけ、中心付近の空気が海面を吸い上げようと作用し、海面が上昇します。
- ②風による吹き寄せ**
 台風ともう強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。

氾濫の種類

高潮による氾濫にはさまざまな種類があります。それぞれの場所に気をつけましょう。

氾濫の種類

- ①高潮による堤防・護岸からの越流
- ②高波による堤防・護岸からの越流
- ③洪水による河川堤防からの越流

過去の高潮災害

特に①周防灘台風、⑥台風18号では高潮により大きな被害がありました。この経験をいかし、日頃から、高潮に対する備えを心がけましょう。

番号	年月日	台風
①	昭和17年8月27日	周防灘台風
②	昭和20年9月16～18日	枕崎台風
③	昭和29年9月26日	洞爺丸台風
④	昭和30年9月30日	ルイズ台風
⑤	平成3年9月27～28日	りんご台風
⑥	平成11年9月24日	台風18号

高潮災害の危険性

高潮災害では、さまざまな危険があります。普段からどんな危険があるのか、確認しておきましょう。

■「自分は大丈夫」の危険

高潮注意報や高潮警報が発表され、避難に関する呼びかけがあっても「自分は大丈夫」、「もう少し様子を見てからでも間に合う」と思っていると、本当に危険が迫った場合、逃げ遅れる原因の1つになります。避難に関する呼びかけがあれば、早めの避難行動を心がけましょう。

■避難する場合の危険

激しい風雨、濁流、漂流物などの障害物により、避難が困難になります。一般的に、水深30cm以上になると、大人でも歩くのが困難になります。深夜の災害は昼間の災害に比べて、特に危険です。

■自動車の危険

浸水時に自動車での避難することはたいへん危険です。車体が流されたり、ドアや窓が開かなくなったり、エンジントラブルが発生したりします。

- ① ドア上20cmで車体が流される。
- ② ドアが開きにくくなる。
- ③ 車体が水に浮き気味。
- ④ オートマチック車は動かなくなる。
- ⑤ ブレーキが効きにくくなる。

■水路などの危険

浸水時には、道路と水路の区別がつきにくくなります。長い棒などで水面を確認しながら避難しましょう。

医療施設・公共機関・ライフラインの連絡先

	名称	所在地	電話番号
救急告示病院	独立行政法人国立病院機構 関門医療センター	長府外浦町1番1号	083-241-1199
	下関市立中央病院	向洋町1丁目13-1	083-231-4111
	社会保険下関厚生病院	上新地町3丁目3番8号	083-231-5811
	医療法人 星の里会 岡病院	小月本町2丁目15-20	083-282-0070
市・県・国の機関	山崎病院	長府江下町2番10号	083-245-2222
	下関市役所 本庁	南部町1番1号	083-231-1111
	下関市役所王司支所	王司神田1丁目9番1号	083-248-0211
	下関市役所長府支所	長府土居の内町1番6号	083-245-0121
警察	山口県下関土木建築事務所	貴船町3丁目2-1	083-223-7101
	国土交通省下関国道維持出張所	小月茶屋2丁目6-10	083-282-1016
	下関警察署	細江町2丁目3-8	083-231-0110
	長府警察署	長府才川1丁目44-45	083-248-0110
消防	長府駅前交番	長府松小田本町4-12	083-245-2008
	土居の内交番	長府土居の内町1-3	083-245-5579
	前田警察官駐在所	前田2丁目2-1	083-222-5370
	下関市消防局	南部町1番2号	083-233-9119
水道	下関市東消防署	長府八幡町1番14号	083-246-0001
	下関市水道事故情報センター	春日町7番32号	0180-99-88-77
電気	中国電力(株)下関営業所	竹崎町3丁目8番13号	0120-707-614
	山口合同ガス(株)下関支店(代表)	本町3丁目1-1	083-223-2111
ガス	※		
	NTT西日本山口支店	山口市熊野町4-5	局番なしの113 携帯-PHS-0120-444-113

★災害時要援護者登録制度をご利用ください★

下関市では、地域のみなさんで要援護者の方を支援・協力し、誰もが安全で安心して暮らすことができる災害に強い地域社会をつくるため、災害時要援護者登録制度を策定しました。

災害時要援護者の対象者

- ① 要介護の認定を受けた方又は要支援の認定を受けた方
- ② 身体障害、知的障害又は精神障害の方
- ③ 65歳以上の方
- ④ その他市長が認める方

いづれかに該当し、「自力又は世帯の構成員による助力だけでは避難が困難な方」
 ※施設入所の方及び長期入院の方は、除きます。登録には、避難支援者(2名)の方の協力が必須です。

災害時要援護者登録制度についてのお問い合わせ先… 下関市役所福祉政策課 083-231-1418